

広報

てし

2013

5

No. 468

特集

新しい年度がはじまりました

写真は横津神社 春季例大祭の様子



春です！

新年度です！

ニューフェイスの皆さん

がんばっています。

日出城下の桜も満開になるこの季節、今年も大きなランドセルを背負った新1年生が元気に登校する姿が町中に見られます。

日出町内の小学校新1年生は289人、ワクワクドキドキしながら、これまでとは違った、新生活を迎えています。

もちろん、小学生だけではありません。これまでの学生生活から



社会人としての一步を踏み出す人、定年を迎え第2の人生を楽しむことを始めた人等々、いろいろな形のスタートが日出町中で始まっています。

日出町役場でも4月1日、11人の新人職員を迎え、年度始め式が行われました。町長が「日出町も少子高齢化が進む中、人口3万人をめざしたまちづくりを推進しています。厳しい状況を踏まえながら、日出町の底力を発揮して、地域づくりを進めていきましょう」と訓示しました。

新しい体制になっても、「人」を大切にするまちづくりはかわりません。まちの将来像である「人と自然が調和したふれあいと活力あるまち」をめざした新しい事業がすでに始まっています。

また、今年度より「区長」を特別職非常勤職員に委嘱しました。これにより、地域住民と町行政との結びつきが強化され、これまでに以上に協働のまちづくりが推進されることとなります。

住民の皆さんと行政がともに協力して課題解決に向けた取り組みを行っていくことが必要になっています。

お母さん方がスムーズに
手続きをできるように

初々しい笑顔の友永優佳子さん。4月1日より、日出町役場福祉対策課で勤務しています。

別府市出身の彼女は今春、高校を卒業したばかりです。

「日出町にはおばあちゃんの家があり、子どものころから親しんだ町です。漁港の朝市に連れて行ってもらったり、ぶどうや梨狩りに行ったりと楽しい思い出がたくさんあるところです」という友永さん。「住みやすさと、観光の豊かさ」が、まず頭に浮かぶ町の魅力だそうです。

配属先は、保育所や児童手当などの子育て支援を行う窓口で、今は、先輩職員のそばに付いて業務を覚える毎日です。

窓口にはいろいろな方の多くは、乳幼児を連れのお母さんで、手続きの途中、お母さんが飽きてしまうという光景も珍しいことではありません。そんな時、別の先輩がお母さんに話しかけたり、一緒に遊んだりして、お母さんが手続きしやすいように配慮している様子を見て「自分もチームの一員として出来ることから始めよう」と決めました。

子どもが好きで、高校の授業の一環で乳幼児とふれあう機会が



友永 優佳子

あつたという友永さんは「小さな子どもさんと仲良くするのは得意です」と、満面の笑み。

そして、仕事に対する意気込みについても「いつも笑顔で、丁寧なわかりやすい接客を心がけます」とこやかに話してくれました。

友永さんは就職と同時に一人暮らしも始めました。仲の良い妹が心配して、よく電話をくれるそうですが、早起きして、弁当を作って出かけるなど、友永さんの社会人1年目はとても順調のようです。

利用者さんの笑顔を見ると
今日もがんばろうって思う

「入所者の方々が自室でくつろいでいる時間です」という昼過ぎ、リビングと呼ばれる談話スペースで照れくさそうに笑っている河野美夕紀さん。この春から、藤原の高齢者総合福祉施設 陽谷苑でケアワーカーとして働いています。

美夕紀さんは全国で唯一、福祉科のみの高等学校である大分県立野津高等学校を卒業し、地元、日出町での新生活をスタートさせました。

福祉の道に進もうと決めたのは15歳の時でした。おじいちゃん・おばあちゃんが大好きで、何か自分が介護の役に立ってないかと思ったこと。そして、介護職についていたお母さんの影響が大きかったといいます。

「最初は家族や周りの人に反対されました。けど、自分がどうしてもやりたいって...」。

学校で学び、ボランティアで陽谷苑も訪れたことがあるそうですが「実際の仕事は実習とは



河野 美夕紀

全然違う。いろんな方に教えてもらいながらなんとかやっています」と美夕紀さん。

3月から研修を始め、入所者の方々の顔と名前は覚えたものの、上手いかない業務について思い悩むこともしばしばあります。そんな時にコツを教えてください、励ましてくれる先輩に感謝しているそうです。

今では反対していた周りの人も「大変やろ。けど若いんやけん、がんばりよ」とエールを送ってくれます。中でも、お母さんは帰りが遅くなった時も、食事の準備をして待っていてくれるそうで、「研修始めた頃は疲れ果てて帰って寝る。という感じでしたが、最近少しだけ余裕が出てお母さんが待っていてくれるのがあるがたいなくなっているようにになりました」と笑顔です。

将来の目標は利用者さんの思いに答えられるようなケアワーカー。「私が笑顔でいたら、皆さん笑顔を返してくれるから、自分がつらい時でも笑顔でいます」。毎日、入所者さんとたくさんコミュニケーションを取っていきたくと話していました。

取材が終わる頃、リビングに集まってきた入所者の皆さんに「今日、取材やったんよ。本当、緊張した」と破顔一笑。入所者の方と良いコミュニケーションが取れているようでした。

重たいランドセルも「がんばって持てるよ」

財前^{さいまへ}欧典^{おうてん}くんは、4月11日に晴れて大神小学校に入学を果たしました。

「小学生になって、楽しみなのは何ですか?」と尋ねると「算数」と一言。『遊び』でも、『給食』でもなく算数と答えた欧典くん。

お母さんいわく「食事の時に、父親と『1つ食べたなら残りはいくつ?』みたいな話をしているからですかね?」。足し算を披露してくれ

た欧典くんはお父さんとよく数遊びをしているそうです。

入学式を終えた欧典くんたち新1年生は、これから1年間を過ごす教室で背筋を伸ばし、両手を膝の上にちよこんと置いたまま、担任の先生を見つめています。

先生の「みなさん、小学校で何をしたいですか?」という質問に、何やら必死で考えている様子の欧典くんは、自分の番に緊張した面持ちで「砂場で遊ぶ」と答えました。

発表を終え、緊張もほぐれたの

か、同じ幼稚園からやってきた隣の席の男の子と笑顔を交わし、クラスメイトの発表を見つめます。「野球がしたい」というお友達の声に口元をほころばせながら、これから小学校でどんなことが起こるのか、想像をふくらませているようです。

毎日のように小学校に入学するのを「楽しみ」と心待ちにしていた欧典くん。

最初の宿題は、教科書に自分の名前を書くこと。「明日からランドセルに教科書を詰めて元気に学校に行く」と言って、お母さんと二人で手を振りながら帰って行きました。

ざいぜんおうすけ



2 + 2 = 4

この春から新しい道に進まれた方、新たな仲間を迎え今までとは少し違った立場で新生活を始められた方。皆さんのスタートをお祝い申し上げます。

人事異動

3月31日付けで
7名が退職し、
11名を新たに採用
しました。
また、堀田副町長
が退任しました。

【課長級】

▼会計管理者兼会計課課長 小野裕一郎(監査委員事務局局長) ▼総務課課長 村井栄一(農林水産課課長) ▼財政課課長 川野敏治(契約検査室室長) ▼政策推進課課長 井川功一(政策推進課課長補佐兼政策企画係長兼改革推進係長) ▼契約検査室室長 川西求一(都市建設課課長) ▼住民課課長 佐藤久美子(教育総務課課長補佐) ▼健康増進課課長 高倉伸介(財政課課長) ▼農林水産課課長 岡野修二(農林水産課課長補佐兼管理係長) ▼農林水産課兼都市建設課参事 藤本孝博(農林水産課参事) ▼都市建設課課長 村岡政廣(上下水道課課長兼浄化センター所長) ▼上下水道課課長 兼浄化センター所長 大塚一路(総務課参事兼課長補佐) ▼杵築速見環境浄化組合所長 利光隆男(住民課課長) ▼監査委員事務局局長 岩尾修一(生活環境課課長補佐) ▼学校教育課課長 恒川英志(大分県教育委員会) ▼学校給食センター所長 阿部孝(学校給食共同調理場所長) ▼万里図書館館長 工藤智弘(万里図書館館長)

【課長補佐級】

▼総務課課長補佐 藤本英示(総務課主幹)

兼行政係長) ▼財政課課長補佐 帶刀志朗

(財政課課長補佐兼財政係長) ▼政策推進

課課長補佐 土谷美香子(生涯学習課課長

補佐兼文化財係長) ▼政策推進課主幹兼

改革推進係長 兼広報広聴係長 梶原新三

(政策推進課主幹兼広報広聴係長) ▼税務

課課長補佐 笠置勝弘(税務課課長補佐兼

資産税係長) ▼福祉対策課課長補佐 兼保

健福祉センター次長 後藤良彦(福祉対策

課課長補佐 兼障害福祉係長 兼保健福祉セ

ンター次長) ▼健康増進課主幹 兼介護保

険係長 西村浩明(上下水道課副主幹) ▼

生活環境課課長補佐 兼生活環境係長 土居

浩二(生活環境課主幹兼生活環境係長)

▼商工観光課課長補佐 一丸博文(商工観

光課課長補佐 兼企業立地係長) ▼農林水

産課課長補佐 兼管理係長 木付達朗(農林

水産課耕地林業水産係長) ▼都市建設課

課長補佐 佐藤義人(上下水道課課長補佐)

▼都市建設課課長補佐 宇都宮正徳(都市

建設課課長補佐 兼建築係長) ▼都市建設

課課長補佐 堀雅之(総務課主幹兼総務人

事係長) ▼上下水道課課長補佐 後藤嘉信

(都市建設課課長補佐) ▼会計課課長補佐

佐藤小百合(会計課課長補佐兼会計係長)

▼教育総務課課長補佐 藤原寛(都市建設

課課長補佐 兼管理係長) ▼大分県教育委

員会 梶原直樹(学校教育課指導主事) ▼

学校教育課指導主事 浅野邦広(大分県教

育委員会) ▼生涯学習課課長補佐 兼スポー

ツ振興係長 藤本周司(生涯学習課スポー

ツ振興係長)

【係長級】

総務課総務人事係長 兼秘書係長 河野英樹

(総務課副主幹) ▼総務課行政係長 後藤

英樹(商工観光課商工観光係長) ▼財政

課課長補佐 河野明弘(財政課主査) ▼政

策推進課政策企画係長 佐藤道智(政策推

進課主査) ▼税務課住民税係長 後藤将

児(福祉対策課副主幹) ▼税務課資産税

係長 森内祐一(税務課副主幹) ▼福祉対

策課障害福祉係長 波津久誠(健康増進課

介護保険係長) ▼商工観光課企業立地係

長 坂西和宏(商工観光課副主幹) ▼商工

観光課商工観光係長 安田恵(上下水道課

下水道管理係長 兼浄化センター係長) ▼

農林水産課耕地林業水産係長 八坂文敏(農

林水産課副主幹) ▼都市建設課管理係長

松本武士(都市建設課副主幹) ▼都市建

設課都市計画係長 中山雅広(都市建設課

企画調査係長) ▼都市建設課工務第1係

長 須藤淳司(都市建設課建設係長) ▼都

市建設課工務第2係長 藤井英明(都市建

設課副主幹) ▼都市建設課建築係長 豊田

博(都市建設課副主幹) ▼上下水道課下

水道管理係長 兼浄化センター係長 工藤明

美(総務課秘書係長) ▼会計課会計係長

宇都宮博(税務課住民税係長) ▼生涯学

習課文化財係長 重岡由美(住民課副主幹)

▼学校給食センター管理係長 橋本暁子(学

校給食共同調理場管理係長)

【副主幹以下】

▼総務課 松本真二(税務課) ▼大分県へ

派遣 青井隆文(財政課) ▼財政課 長野康

範(健康増進課) ▼財政課 財津良平(税

務課) ▼政策推進課 今村敏昭(会計課)

▼税務課 宮本優希(生涯学習課) ▼住民

課 桂木舞(農業委員会事務局) ▼福祉対

策課 間部真弓(生活環境課) ▼福祉対

課 松本智穂(健康増進課) ▼健康増進課

渡辺美央(福祉対策課) ▼生活環境課 古

橋友一郎(福祉対策課) ▼農業委員会事

務局 後藤明子(農林水産課) ▼生涯学習

課 黒瀬雅人(都市建設課) ▼学校給食セ

ンター 甲斐孝義(学校給食共同調理場)

▼学校給食センター 片山節子(学校給食

共同調理場) ▼学校給食センター 笠置久

美子(学校給食共同調理場) ▼学校給食

センター 阿南吉伸(学校給食共同調理場)

▼幼稚園教諭

▼豊岡幼稚園 萱島由紀(日出幼稚園)

▼新採用

▼総務課 檜垣美奈 ▼総務課 嶋本祐 ▼税務

課 北河祐一 ▼税務課 松下豪 ▼福祉対策課

友永優佳子 ▼生活環境課 姫野秀宇 ▼農林

水産課 友永悠 ▼農林水産課 桑原貞治 ▼

都市建設課 伊津野領 ▼都市建設課 上野大

介 ▼上下水道課 平田知輝

▼退職者

▼木付尚巳(総務課課長) ▼越智好(政策

推進課課長) ▼河野王見(健康増進課課

長) ▼酒井保彦(会計管理者兼会計課課長)

▼木付伸一(杵築速見環境浄化組合所長)

▼清家健志(学校教育課課長) Ⅱ大分県

教育委員会へ ▼中尾文男(都市建設課)

▼退任

平成25年3月31日付けをもって、堀田

副町長が退任しました。

▼堀田義人

町政

だより

日出町長 工藤 義見

日本T1（テキサス）

日出パッケージングセンターを設置

これまで、日本T1（テキサス）日出工場の一部として活動していたパッケージングセンターが、4月1日、テキサス日出パッケージングセンターとして移転、開所しました。

開所式には本社関係者、日出工場長、新所長、従業員31名、関連会社関係者が出席し、主催者、来賓あいさつ、事業計画や今後の取り組みの説明がありました。

クリーンルームなどの工場施設の紹介・見学もあり、新社名プレート板を掲げて参加者全員で記念撮影をして式が終わりました。

工場は、日出町大神のJR大神駅北側の（株）日出ハイテックの施設を使用し、半導体の組み立てに関する研究開発の重要拠点として、従来通りアジア諸国にある同社の生産工場を支援す

る役割などを担うことになってい

ます。本社関係者によると、ここでは半導体の組み立て、材料などの基礎研究、試作品の開発、海外工場の技術指導をすることになっており、今後、家電、自動車、工業用品の開発も手掛けたいとしています。

工場は、広いクリーンルーム2室を備え、半導体加工の大型機械も設置されており、単なる事務所かと思っていました。規模の大きさにびっくりしました。

T1日出工場は予定通り3月31日で後工程の作業を停止し、6月末をもって全行程を廃止することになっていますが、テキサス全体の頭脳と言われる研究開発部門が日出町に残されたことは大変な朗報です。

会社側の説明では、これまでのグループのマザー工場としての実績を踏まえ、重要機能を日出に残し、優秀な従業員を引き続き確保したと言っています。今後、事業が拡大、発展し、半導体業界や日出町の発展に大きく貢献されることを期待します。

川崎シーサイドタウン

いよいよ宅地造成工事に着手

長い間懸案となっていた川崎内野尖地区の建売分譲住宅用地の造成工事の起工式が、4月17日に現地で行われました。

開発者は沖縄県那覇市の（株）アールジェイエステートで、約4ヘクタールの土地に88区画を造成し、住宅を建設しようとするもので、計画どおりの完成を期待しています。

この土地は早くから、農地以外の用途に使用するための許可をとっていましたが、開発業者の都合により造成が困難になったままでした。

その後、この土地を再度活用したいとの申し出があり、国、県に継続しての開発承認を働きかけてきました。難しい課題が山積していましたが、何とか解決し、平成23年度中に関係機関の一応の了解が取れ、平成24年6月28日付けで農地法上の知事の許可が下りました。

しかし、土地所有者間の権利関係の調整に手間取り、計画より約1年遅れで、このたび開発条件が整い、着工の運びとなったものです。

県立日出総合高校が開校・入学式

県立日出総合高校の開校式、次いで一年生を迎える入学式が、4月9日、厳粛な中にも盛大に行われ、私も入学式で祝辞を述べました。

開校に当たり事前に、校名、校訓、校章、校歌、制服が定められ、開校準備が進められましたが、この間、多くの関係者の多大なご尽力に敬意を表したいと思います。

新1年生の皆さんは、これから3年間、素晴らしい環境の学び舎で学業に

励み、青春を謳歌してほしいと思います。

本校の前身は、明治42年、女子実業補習学校として創立され、以来、幾度かの変遷をへて、平成9年に施設面等で新装、一新したモデルな学校として大神の地に移転し、校名も日出暘谷高校と改められました。

これまでに、百年有余の永い歴史をもち、更にこのたびの日出暘谷、山香農業の両高校の統合により校名を改め、時代に即した学科内容で開校しています。

新たな校訓に向学、感謝、剛健を掲げ、確かな知識や活力、豊かな感性と協調、健全な心と身体を教育目標にしています。

農業経営学科、機械電子科は各1学級、総合学科は3学級4系列からなり、定員200人となっています。

恵まれた環境、よき校風の下に、次世代を担う学徒の一人ひとりが自らの可能性に挑戦、飛躍を期し、今後、日出町、そして周辺地域の学問の府として地域の期待に応えてほしいものです。

そして生徒、教職員、PTA、同窓会、そして地域の多くの関係の皆さんが一体となって、諸先輩を乗り越えて新たな新設日出総合高校の伝統を築き、歴史を切り拓いてほしいと思います。（次号につづく）

日出町 facebook

パソコンでも身近な情報が満載
<http://www.facebook.com/hijimachi>



希望に胸をふくらませて
町内で入学式・入園式

4月11日、町内の小学校で入学式が一齐に行われ、真新しいランドセルを背負った新一年生が門をくぐりました。
 大神小学校には48名が入学し、長野校長の「元氣よくあいさつ」「友達と仲良く」「自分のことは自分で」という3つの約束に対し、新入生は元氣な声で返事をしていました。
 4月12日には、町内幼稚園でも入園式が行われ、新入園児も新しい生活に目を輝かせていました。



「美しいのができました」
紅八朔・タロッコオレンジ出荷



4月3日、JAべつぷ日出の選果場で日出町特産の紅八朔・タロッコオレンジの初選果式がありました。
 紅八朔約30トン、タロッコオレンジ約15トンが4月中旬にかけ出荷されます。
 紅八朔は近年、生産者の高齢化や樹木の老木化により、ピーク時の10分の1と生産量が減少しています。が、産地回復のために植えた若い苗が、実を付けるまでに生長したことで、今後の増産が期待されています。また、目に良いとされるアントシアニン豊富なタロッコオレンジも人気で、消費者のニーズが非常に高まっているそうです。

陽だまりの中でお弁当を食べる姿も
横津神社 春季例大祭



4月8日、日出藩三代藩主・木下俊長を祭神とする横津神社で春季例大祭が行われました。
 天候に恵まれ、青く広がる別府湾を望む神社の境内は地域のお年寄りを始め、中央公民館から歩いてきたという「歩こう会」のメンバーで賑わっていました。
 神事後、神楽の奉納やカラオケ大会が行われ、集まった人はお弁当を広げながら春の1日を楽しんでいました。
 東仁王の阿部一馬さんは「楽しかったし、天気も良く気持ちよかったです」と話していました。

ＴＩ日出工場の魂をみんなに託す 日本テキサス・インスツルメンツ 日出パッケージングセンター開設

日本テキサス・インスツルメンツは6月末に閉鎖を予定している日出工場が担っていた機能の一部を移転し、半導体研究開発の重要拠点として「日出パッケージングセンター」を開設しました。

引き続き日出町から、アジア諸国にあるＴＩの生産工場を支援する役割を担います。

従業員は31名。安藤貴文センター長は「ＴＩ日出工場のDNAを引き継ぎ、研究開発の面から半導体産業の発展に貢献したい」とあいさつしました。



ＡＰＵ国際学生と町内小学生 交流の輪も花盛り



3月27日、町内の小学生23名とAPUに通う国際学生9名による、お花見交流が行われました。

参加者は食生活改善推進員の方々の指導のもと、一緒に花見弁当を作りました。

APUの先輩にこのイベントを教えてもらったという学生は「子どもや地域の人とコミュニケーションを取れるイベントは楽しい。また、参加したい」と話していました。

あいにくの雨模様でしたが、中央公民館の会議室の窓から、雨露に濡れる桜を眺めながら食事をしたり、各国についての言語を学ぶ等、楽しいひと時を過ごしていました。

「鮮魚さばき所・販売所」落成式 手軽に魚を楽しんで

大神漁港魚市場に「鮮魚さばき所・販売所」が完成し、4月6日、落成式がありました。

水揚げしたばかりの新鮮な魚をその場でさばいて提供するための施設で、県魚協日出支店のハモ部会が中心となり開設。近年、町が売り出している特産のハモの「骨切り」を行い、消費の拡大につなげます。

式では神事の後、中山公夫ハモ部会部会長が「町の食文化や観光振興に貢献し、地域の活性化を約束します」とあいさつしました。

本施設の完成により、消費者が手軽に魚食に親しめ、朝市における集客力の向上や漁村地域の活性化が期待されています。



何でも相談 受付中です。

日常生活の中で抱えるどこに相談してよいかわからないこと等について、役場職員がお話を聞きます。

例) 行政相談、消費者相談、金銭問題
借地・借家問題、環境問題、離婚
相続問題、親子関係など

■開設時間
8時30分～17時
(土日祝日、年末年始を除く)

■相談場所 新館1階 相談室

■直通電話 ☎ 73-3118

※法律相談など町で対応できない相談に
関しては専門機関をご紹介します。

はかり(計量器)を

取引・証明にお使いの方へ

はかりを、商品の販売や農水産物の出荷・販売、薬の調剤、健康診断、診療等に使用されている方は、2年ごとに定期検査を受けなければいけません。

町では次の日程で定期検査を実施する予定です。

●検査日程・場所

○6月6日(木) 10時～11時30分

大神地区公民館

○6月6日(木) 13時～15時

豊岡地区公民館

○6月7日(金) 10時～15時

町保健福祉センター

●はかりを新規購入した方・使用を廃止した方

取引・証明に使用するはかりを新規購入した方などで、これまでに検査を受けたことのない方や、取引・証明への使用を廃止された方は、5月27日(月)までに商工観光課までお知らせください。

■問合せ 商工観光課 ☎73・3158

外国人住民の方も7月8日から
住基ネットの運用が開始されます

7月8日(月)から、外国人住民の方についても住基基本台帳ネットワークシ

ステム(住基ネット)の運用が開始されます。

住基ネットの運用開始に伴い、住民票に住民票コード^{*1}が記載され、ご本人に通知されます。

併わせて、外国人住民の方も住基基本台帳カード(住基カード)^{*2}の交付を受けられます。

*1 住民票コードは、住基ネット

トにおいて全国共通の本人確認を行うのに必要不可欠な無作為の11桁の番号です。

*2 住基カードは、セキュリティ

付ICカードで「写真付き住基カード」は公的な証明書としても使えます。

―便利になることの例

・一部の行政機関で、住民票の写しの提出の省略が可能となるなど、手続きが簡略化されます。

・住基カードの交付を受けている方は、転入届の特例が受けられ、郵送等により転出届を行うことで、市区町村の窓口に向くのは、引越し先の一度で済みます。

・住基カードに電子証明書を格納することで、電子証明書による本人確認を必要とする行政手続きのインターネット申請ができます。

■問合せ 住民課戸籍住民係

☎73・3122

『日出町けんこう応援金』の助成開始
―地域での介護予防活動を応援します!―

平成25年度からの新規事業として、自らの手で介護予防に取り組んでいる自治体や団体に対して活動支援金を助成をします。

- 助成対象 ①町主催の介護予防教室の自主教室を実施する自治体
②複数の介護予防プログラムを実施する自治体及び団体
- 助成金額 1組織につき5万円以内
※申請多数の場合、別途定めた要領により交付の可否を決定
- 助成要件 ①年間10回以上介護予防に役立つプログラムを実施すること
②町内在住者の割合が2/3を超え、おおむね60歳以上の参加人数が5名以上の団体等
- 申込方法 所定の申請書を健康増進課に提出
- 申込期間 5月31日(金)まで
- 問合せ 健康増進課長寿健康係 ☎73-3130

県営住宅入居者募集

＜県営・豊岡住宅＞ 1戸

所在地 日出町大字豊岡 6060 番地 43

構造 中層耐火構造

家賃 16,000円～23,900円

駐車場 1台のみ(2,000円)

※浴槽有、ボイラーは入居者負担、下水道設備有。

※入居指定日があります。

■募集期間 5月1日(水)～5月17日(金)

■応募資格 次のすべてに該当する方

- ① 入居者の合算所得が年額1,896,000円以下であること。
- ② 税金の滞納がないこと。
- ③ 入居者名義の持家がないこと。
- ④ 独立していて、他の者の扶養に入っていないこと。
- ⑤ 住宅に困っていること。
- ⑥ 入居者が暴力団員ではないこと。

■抽選 5月23日(木)11時～

役場旧館3階大会議室

■問合せ・申込先 都市建設課管理係 ☎73-3172

日出町出会い応援事業

オーシャンビューで過ごすカップリングパーティー

ご好評いただいている日出町婚活パーティー、5回目の開催が決定しました。
海辺のホテルでの素敵な出会いで、雨の季節を楽しみましょう。

- 日 程 6月22日(土)
- 時 間 11時～13時40分
(10時30分より受付開始)
- 場 所 ホテルソラージュ大分・日出
- 定 員 男女各16名ずつ(抽選)
- 対象者 30～59歳の独身男女
- 料 金 4,000円(※昼食付、ノンアルコール)
- 受 付・問合先 5月31日(金) 締切
政策推進課窓口まで ☎73-3116
*6月3日(月)より おおいた出会い応援センター
でも受付ます。☎097-599-3179

*参加決定の結果については6月13日(木)までに、おおいた出会い応援センターより確認の連絡が届きます。参加決定の通知を受けてからのキャンセルはできません。参加費全額のキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

*健全な出会いイベントを運営するため、本人確認や独身であることを確認させていただきます。詳しくはお電話でお問い合わせください。

平成25年度緑の募金

ご協力をお願い

平成24年度の緑の募金にご協力いただき、大変ありがとうございました。

1,460,202円の募金が集まり、ひじ産業まつりでの苗木配布や町内小中学校の卒業記念樹などに活用させていただきました。
平成25年度も、引き続きの協力をよろしく願います。

募金方法等の詳細は、別途回覧にてお知らせしております。

■問合先 農林水産課耕地地林業水産係 ☎73・3127

電気柵購入補助

イノシシによる農作物被害防止のために電気柵を設置する場合、購入金額の一部を補助します。

■条件

- ・町内で農林業を営んでいる方
- ・本体、電線、ガイシ、絶縁杭等をセットで購入すること
- ・町税等の滞納がない方

※購入済みのものは補助対象となりません。町からの交付決定の

後、購入・設置するようお願いします。

■補助金 購入金額の2/3以内(上限42,000円)

■補助予定個数 60基

※申し込み多数の場合は抽選

■申込期限 5月31日(金)

■申込先 農林水産課耕地地林業水産係 ☎73・3127

耕地災害復旧事業等

補助制度

集中豪雨や台風といった自然災害によって被害を受けた農業用施設や農地畦畔(けいはん)などについては、耕地災害復旧事業等の助成制度があります。

受けられる助成制度の種類や条件は、被災程度や状況によって異なりますので、農林水産課までお問い合わせください。

■問合先 農林水産課耕地地林業水産係 ☎73・3127

難病等の方が障害福祉

サービス等の対象へ

4月から施行された障害者総合支援法では、障がい者の範囲

に難病等の方々が加わりました。

対象となる方々は、身体障害者手帳の所持の有無にかかわらず、必要と認められた障害福祉サービス等の受給が可能となります。

―受けられるサービス―

●障がい児・者 障害福祉サービス、相談支援、補装具及び地域生活支援事業

●障がい児 障害児通所支援及び障害児入所支援

―対象者―
関節リウマチや潰瘍性大腸炎等の対象疾患による障がいがある方。対象疾患(130疾患)の詳細についてはお問い合わせください。

―手続き―
対象疾患に罹患している事がわかる証明書(診断書または特定疾患医療受給者証等)を福祉対策課にお持ちください。障害程度区分の認定や支給認定等の手続き後、必要と認められたサービスが利用可能になります。

■問合先 福祉対策課障害福祉係 ☎73・3126

町内で12施設に 災害時福祉避難所運営調印式

「福祉避難所」とは高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、病弱者など、一般的な施設では生活に支障をきたす人たちが避難するために、耐震やバリアフリー、介助員の配置などの配慮がされた避難所です。

災害発生時、災害対策本部が「福祉避難所の開設が必要」と判断した場合、町から各施設に協力を呼びかけ設立されます。**(必要に応じて開設される2次の避難所であり、最初から福祉避難所として利用することはできません)**

国が示すガイドラインでは「小学校区に1ヶ所程度の割合」と設定されています。町内では、23年度に協定を結んだ社会福祉法人 陽谷福祉会に加え、新たに8事業所11施設を指定することができました。

3月27日、役場会議室で「福祉避難所設置運営に関する協定書」の調印式が行われました。町長、副町長をはじめ総務課や福祉対策課の課長と協力事

業所の代表者ら10名が参加し協定締結を行いました。

町長が「あらかじめ準備を整え、町民の皆さんに安心して頂きたい」とあいさつした後、社会福祉法人みのり村の理事長大木 隆さんが協力施設の代表として「福祉対象者のみならず、町民の皆さんが避難できる環境整備に務めていきたい」と話しました。

今後、各施設と連携し、必要な物資を整備するとともに具体的な避難計画を立てていきます。

<新たな協力事業所>

社会福祉法人 みのり村/医療法人 平成会/医療法人 久寿会/社会福祉法人大分県社会福祉事業団 湊泉寮/ボンウェルフェア株式会社/特定医療法人 瑞木会/社会福祉法人 太陽の家 ゆうわ/ホテルソラージュ大分・日出



■問合先 福祉対策課 ☎ 73-3121

《高齢者のよい歯のコンクール参加者募集》

全身の健康を保つには、歯の健康を維持することが大切です。

80歳になっても自分の歯を20本以上保ち、生涯にわたり自分の歯で物を噛むことを目標とした、“8020 (ハチにマル) 運動” というものがあります。

そこで、日出町では健康的な歯をお持ちの高齢者を募集しています。下記の条件にあてはまる方は、是非お申し込みください。

【応募資格】

平成25年3月31日現在、80歳以上で自分の歯を20本以上持っている方

※昭和8年3月31日以前に生まれた方

【コンクール】

日程： 6月9日(日) 10時～

会場： 保健福祉センター

内容： 歯科医師による診察、表彰式 等

※優秀な方は、日出町代表として県大会に出場していただきます。

締切： 5月31日(金)

主催： 杵築速見歯科医師会

問合・申込先：健康増進課 ☎ 73-3130

歯の健康を大切にしましょう

《歯のなんでも相談室を開催します》

日頃から、歯やお口のことでご気になっていることはありませんか？

「歯のなんでも相談」では、地域の歯医者さんが無料で歯の健診、フッ素塗布などをしてくれます。すべて無料で、申込等は必要ありません。ご家族皆さんでお気軽にご参加ください。

【日時】6月9日(日) 10時～14時

【場所】保健福祉センター

【内容】歯の健診、フッ素塗布、歯磨き指導、お口の健康相談

【主催】杵築速見歯科医師会

「人権なんでも相談所」の開設

町内の人権擁護委員が困りごとや心配ごと、人権相談などについての相談を受け付けます。

■日時 6月3日(月) 10時～15時

■場所 中央公民館

■費用 無料

■問合先 住民課 ☎ 73-3122

●行政相談

場所 役場新館 3階 333 会議室
日時 5月7日(火) 10時～15時
問合先 総務課 ☎ 73-3150

●心配ごと相談

場所 役場新館 3階 333 会議室
日時 5月14日(火) 10時～15時
問合先 福祉対策課 ☎ 73-3121

●障がい児・者等支援相談

相談先 社会福祉法人「みのり村」
 みのり障がい者生活支援センター
 ☎ 72-2818

●障がい児・者生活支援相談

相談先 太陽の家障害者生活支援センター
 ☎ 72-1682
 (受付時間：8時～17時)

●高齢者総合相談

相談先 日出町地域包括支援センター
 (健康増進課内) ☎ 73-3115

●家庭児童・母子婦人相談

相談先 福祉対策課 ☎ 73-3121

●いつでも子育てほっとライン

相談ダイヤル ☎ 0120-462-110
 (24時間 365日受付)

●無料人権相談所

相談先 大分地方法務局杵築支局
 ☎ 0978-62-2271

●法律相談 (要予約)

日時 第2火曜(保健福祉センター)
 第4火曜(役場 333 会議室)
 ※祭日の場合は休み
 13時30分～16時30分
費用 30分につき5,000円
 ※収入が一定以下の方及び多重
 債務の相談は無料
申込・問合先 大分県弁護士会
 ☎ 097-536-1458

新刊案内



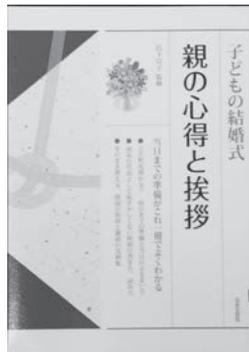
「来世は女優」
 林真理子：著 文藝春秋：刊

メロと舞台、どっちが大事？
 被災地支援から写真集発売、文
 士劇出演まで、林真理子が美し
 き日々を綴る。「週刊文春」2
 012年1月～2013年1月の連載
 を単行本化。



「フランシス子へ」
 吉本隆明：著 講談社：刊

とりたてて何もない猫、しか
 し相思相愛の仲だった。忘れ
 がたき最愛の猫フランシス子の
 死。人は悲しみをどう受け止め
 乗り越えるか。吉本隆明が自ら
 の老いに重ね合わせ考察する。



「子どもの結婚式親の心得と挨拶」
 岩下宣子：監修 日本文芸社：刊

前日までの準備と当日のふるま
 い方、両家の代表として恥ずかし
 くない挨拶の書き方・読み方など、
 子どもの結婚式に向けて親がする
 べきことを解説する。そのまま使
 える開演の挨拶と謝辞の実例集も
 収録。



「夢を売る男」
 百田尚樹：著 太田出版：刊

敏腕編集者・牛河原勘治の働く
 丸栄社には、本の出版を夢見る人
 間が集まってくる。牛河原が彼ら
 に持ちかけるジョイント・プレス
 方式とは…。現代人のふくれあが
 った自意識と、いびつな欲望を鋭く
 切り取ったブラックコメディ。

5月の休館日

3日～6日・12日・13日・20日・26日・27日・30日

■ブーフーウーによる読み聞かせ

○日時 5月11日(土) 10時30分～11時30分
 0歳～3歳向け

○日時 5月25日(土) 10時30分～11時30分
 4歳～小学校低学年向け

■FUMFUMによる読み聞かせ

○日時 5月24日(金) 11時～11時30分
 0歳～5歳くらいまで

40歳から始めよう!
無料で受けられるがん検診

あなたは毎年がん検診を受けていますか?
がん検診を定期的に受診していただくために、日出町では“40歳から始めよう!! がん検診推進事業”を行います。

がんが大幅に増えるのは40歳代からです。がんは自覚症状がない場合もあり検診による早期発見が有効です。

40歳になったら(子宮頸がんは20歳から)、年に1度(子宮頸がん・乳がんは2年に1度)がん検診を受けましょう!!

《事業内容》 対象者には、肺がん・大腸がん・胃がん・子宮頸がん・乳がん検診を無料で受診できる無料クーポン券を発行します。無料クーポン券は日出町が実施する検診でのみ使えます。

※職場で受診できる方は、職場の検診が優先です。

《実施期間》 4～12月

※対象者には6月頃無料クーポン券を郵送します。詳細はそちらでご確認ください。

※日出町に申請して検診を受ける場合、クーポン券が届く前に受診することもできます。

《対象者》 4月20日(土)時点で、日出町に住民票のある下記の方が対象です。

| 年齢 | 生年月日 | 無料がん検診 | |
|-----|---------------------|-------------|------------------------------------|
| | | 男性 | 女性 |
| 20歳 | 平成4年4月2日～平成5年4月1日 | / | 子宮頸がん |
| 25歳 | 昭和62年4月2日～昭和63年4月1日 | | |
| 30歳 | 昭和57年4月2日～昭和58年4月1日 | | |
| 35歳 | 昭和52年4月2日～昭和53年4月1日 | | |
| 40歳 | 昭和47年4月2日～昭和48年4月1日 | 肺がん 大腸がん | 肺がん 大腸がん 胃がん 子宮頸がん 乳がん |
| 45歳 | 昭和42年4月2日～昭和43年4月1日 | 胃がん | 肺がん 大腸がん |
| 50歳 | 昭和37年4月2日～昭和38年4月1日 | | 胃がん |
| 55歳 | 昭和32年4月2日～昭和33年4月1日 | | 乳がん |
| 60歳 | 昭和27年4月2日～昭和28年4月1日 | | |

■問合先 健康増進課長寿健康係 ☎73-3130

講座案内

離乳食教室

離乳食に関する相談や試食を行う教室を開催します。「どうやって離乳食を始めたらいいの?」「進め方が分からない」という方は、是非、子どもさんと一緒に参加してみてください。前回からの引き続き参加もお待ちしております。申込不要です。

*スプーンを準備していますが、使い慣れたものやエプロンが必要な方はご準備ください。

■日時 6月11日(火) 10時30分～11時30分

■場所 保健福祉センター 母子健康室

■対象 離乳食期(1歳6ヶ月頃まで)

■問合・申込先 福祉対策課子育て支援係 ☎73-3121

健康子育て

5月の休日当番医

健康増進課 ☎73-3130

*診療時間 9時～17時

*町報発行後に休日当番医が変更になる場合があります。各医療機関や健康増進課にご確認ください。

5月の休日当番医

| | | |
|-----|-----------|---------|
| 3日 | 日出児玉病院 | 72-2724 |
| 4日 | 吉岡内科医院 | 73-2787 |
| 5日 | 鈴木病院 | 73-2131 |
| 6日 | サンライズ酒井病院 | 72-2266 |
| 12日 | 河野医院 | 72-2302 |
| 19日 | 真那井診療所 | 72-5270 |
| 26日 | 酒井医院 | 72-2624 |

6月の休日当番医

| | | |
|-----|-----------|---------|
| 2日 | 日出児玉病院 | 72-2724 |
| 9日 | 矢野小児科医院 | 72-1011 |
| 16日 | 鈴木病院 | 73-2131 |
| 23日 | サンライズ酒井病院 | 72-2266 |
| 30日 | 大石内科医院 | 72-2121 |

「こころの相談会」

困りごと、悩みごとは1人で抱え込まず話してみませんか?

臨床心理士が個別に対応する無料の相談会です。

■日時: 毎月第2金曜日
9時～16時(要予約)

■問合・予約先
福祉対策課障害福祉係
☎73-3126

- 子育て広場・子育て相談・援助
月～金 9時～16時
- 赤ちゃん広場(0歳～2歳)
7日(火)・14日(火)・21日(火)・27日(月) 10時～12時
- エアロビクス教室(～就学前)
10日(金)・24日(金) 10時45分～
- ママへのプレゼントづくり
(0歳～就学前) 13日(月) 11時～
- 誕生会(0歳～就学前)
20日(月) 11時～
- ベビーリンパマッサージ教室
(0歳～2歳まで) 21日(火) 11時～
- 紙ひこうきを飛ばそう(0歳～就学前)
28日(火) 10時～12時

- 親子リトミック教室(乳幼児・要申込) 7日(火) 11時～12時
- たのしい絵本読み聞かせ(乳幼児)
17日(金) 11時15分～11時45分
- WAKUWAKUつきみくらぶ
22日(水) 10時30分～12時(乳幼児)

- エアートランポリンで遊ぼう!
3日(金)・4日(土)・6日(月) 10時～
- 赤ちゃん広場(0歳児・要申込・200円)
10日(金) 10時30分～
- 絵本の読み聞かせ
11日(土) 10時30分～
- ハッピータイム(乳幼児親子)
13日(月) 10時30分～
- エアロビクス(お母さん向け*乳幼児から一緒に参加可能・要申込・600円)
13日(月)・27日(月) 13時30分～
- 巡回児童館(あつまれ!ちびっこ)
17日(金) 10時30分～ 中央公民館
- みんなで誕生日パーティー!
(乳幼児親子・要申込・200円)
31日(金) 10時30分～
- 親子グループ活動 10時30分～
0～1歳児 8・15・22日(水)
2歳児 9・16・23日(木)
3～5歳児 7・14・21日(火)

「がん検診 毎年受けて 得る安心」

がん検診普及のための標語を募集

今、日本人の2人に1人はがんになり、3人に1人はがんで亡くなる時代です。しかし、がんの早期発見のために行う日出町のがん検診受診率はまだまだ低く、平成24年度で一番受診率が高い肺がん検診でも30.11%しかありません。他の受診率も乳がん検診が28.37%、大腸がん検診は27.85%、子宮がん検診は26.28%、胃がん検診は24.27%と低く、4人に1人しか受診していない状況です。

そこで、より多くの方にがん検診の意義を理解していただき、がん検診の普及につながるように、がん検診に関する標語を下記の要領で募集します。

《募集要項》

募集内容：がん検診に関する標語（1人3作品まで）

(例) がん検診 毎年受けて 得る安心

応募方法：官製はがきに標語と住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、健康増進課まで郵送してください。

【宛先】 〒879-1592

速見郡日出町 2974 番地 1 健康増進課長寿健康係

【締切】 5月31日(金)

【審査方法】選考委員による審査の上、各賞を決定し、町報9月号にて発表。

【最優秀賞】 1名(図書カード3,000円)

【優秀賞】 1名(図書カード2,000円)

【特別賞】 1名(図書カード1,000円)

【佳作】 若干名(図書カード500円)

※入賞した作品については日出町のがん検診普及のために、使用させていただきます。

■問合先 健康増進課 ☎73-3130

講座案内

両親学級

妊婦さんとその家族の方を対象に、妊娠・出産・育児についての知識や関心を深めるための教室を開催します。この機会にご家族の方と一緒に参加してみませんか。※楽な服装でお越しください。

■場所 保健福祉センター 母子保健室

| 内容 | 日時 | 申込期限 | 持ってくるもの |
|-----------------------------------|---------------------|----------|----------------------------|
| ・産後のママの心の健康について ・沐浴体験 ・妊婦体験 | 5月26日(日) 10時～12時 | 5月17日(金) | ・母子健康手帳 ・筆記用具 ・バスタオル |

■問合先 福祉対策課子育て支援係 ☎73-3121

募集

大分県職員採用試験

試験種類・日程等は変更になることがありますので、申込方法等詳細と併せまして、各試験ごとの受験案内をご確認下さい。

【上級試験】【医療免許資格職試験Ⅰ】

▼第1次試験 6月30日(日)

▼申込受付期間 5月13日

(月)～31日(金)

▼案内配布 4月下旬

【上級試験(社会人経験者)】

▼第1次試験 9月29日(日)

▼申込受付期間 8月12日

(月)～30日(金)

▼案内配布 7月上旬

【中級試験】【初級試験】【医療免許資格職試験Ⅱ】

▼第1次試験 9月29日(日)

▼申込受付期間 8月12日

(月)～30日(金)

▼案内配布 7月下旬

【警察官A試験】【警察官A(女性)試験】

▼第1次試験 5月12日(日)

▼申込受付期間 4月12日(金)

【警察官A試験(第2回)】【警察官A(女性)試験(第2回)】

▼警察官B試験】【警察官B(女性)試験】

▼第1次試験 5月12日(日)

▼申込受付期間 4月12日(金)

【警察官A試験(第2回)】

(女性)試験

▼第1次試験 10月20日(日)

▼申込受付期間 8月12日

(月)～30日(金)

▼案内配布 7月上旬

▼問合せ 県人事委員会

☎097・506・5212

県専門職産育休サポート(臨時職員)募集

保健師、獣医師、薬剤師、化学、農業、畜産、林業、水産、総合土木及び建築で随時募集しています。勤務地は県の本庁、県内各地方機関です。応募要領や応募書式は県のホームページに掲載するほか、県庁人事課や県の各振興局等でも配布します。

▼問合せ 県人事課

☎097・506・2311

平成25年度

大分県職員採用 獣医師

▼締切 5月20日(月)

▼選考試験 6月8日

(土)

▼問合せ 大分県総務部人事課人事班

☎097・506・2305

※受験資格の詳細は選考要領(県庁受付等で配布又は

大分県庁のホームページにも掲載)で確認してください。

街なかになぎわいプラン

推進事業

県では、商店街をより魅力のあるにぎわいの場にするプランを募集しています。審査のうえ優秀なプランについて、応募者に実施し

ていただき、その実施費用の一部を助成します。

▼応募締切 6月21日(金)

▼問合せ 県商業・サービス振興課

☎097・506・3285

シニアクラブ303

シニアクラブ303は「子ども達や子育て家庭に自然体験の場をつくろう」と活動しています。今年もサツマイモの苗植えから芋掘りをして石垣もちを作り、冬には焼き芋、夏にはソーメ

ン流しや、大正琴の音楽会も開催します。

▼日時(初回) 5月26日

(日) 9時～12時

▼参加対象 町内在住の小

学生とその保護者 20組(先

着順)

▼年間費 1家族500円

*活動保険料含みます。

▼申込・問合せ

シニアクラブ303(阿部)

☎090・9579・6340

相談

労働なんでも相談会

労働者やその家族及び使用者からの労働に関するトラブルや悩みの相談を県職員がお受けします。相談無料。秘密厳守。予約不要。

▼日時 5月9日(木)

▼受付 11時～15時

▼場所 県日出総合庁舎

▼相談方法 来場または電話による相談

○フリーダイヤル

0120・601・540

○携帯・公衆電話からの相談

097・532・3040

▼問合せ 県労政・相談情報センター

☎097・506・3352

無料行政相談会

様々な問題を抱えている

住民の皆様は相談窓口の1

救急告示病院

日本医療機能評価機構認定病院



サンライズ酒井病院

◆診療科目

整形外科・脳神経外科・外科
内科(消化器、呼吸器、循環器、血液)
リハビリテーション科・リウマチ科

◆附属施設

介護老人保健施設 サンライズ・ビュー(73-2822)
グループホーム サンライズ (28-0770)
ショートステイ サンライズ (72-1111)

日出町(JR陽谷駅前) ☎0977-72-2266

医療法人 平成会ホームページ <http://www.heiseikai.com/>

消化器科・肛門科・外科・内科

泌尿器科・人工透析・リハビリテーション科

医療法人
久寿会

鈴木病院

速見郡日出町3904番6

TEL(代) 0977-73-2131



すずらんクリニック 介護施設すずらん

速見郡日出町藤原1691番地1

TEL(代) 0977-73-2151

<http://www.suzuki-hp.or.jp>

県から市町村へ 一部の事務が移譲されます



平成22年6月に地方分権の推進を目指して閣議決定された「地域主権戦略大綱」に基づき、法律などの改正が行われ、県から市町村へ事務権限が移譲されます。これにより、行政サービスがより身近な自治体で受けられるようになります。

4月から申請窓口や許可権限が変更されるものは次のとおりです。事務の担当窓口は、各市町村へお問い合わせください。

申請窓口や許可権限が変更となる事務一覧

| 法令名 | 移譲する事務の概要 | 移譲する市町村 |
|-------|--|-------------------------------|
| 社会福祉法 | ・主たる事務所が市の区域にあり、事業も当該市の区域である社会福祉法人の定款の認可、報告徴収、検査、業務停止命令等 | 全市 〔大分市にはすでに移譲済み、町村は引き続き県〕 |
| 水道法 | ・専用水道の布設工事の確認申請の受付 ・給水開始の届出等の各種届出の受理 | 全市町村 〔大分市にはすでに移譲済み〕 |
| 母子保健法 | ・低体重児が出生した場合の届出受理 ・未熟児の訪問指導 ・養育医療の給付 | 全市町村 〔大分市にはすでに移譲済み〕 |

社会福祉法/福祉保健企画課 ☎097-506-2614
水道法/環境保全課 ☎097-506-3117
母子保健法/健康対策課 ☎097-506-2663

国籍・相続・残留ほか、過去相談内容として、DV・就職・保険等もあります。英語等、通訳もつきます。

外国人無料相談会

☎097-537-7089
▼問合せ先 県行政書士会事務局

【高齢者疑似体験】
高齢者の身体的・心理的状态がどのようなものかの疑似体験ができます
▼所要時間 2時間程度
▼対象者 小学5年生以上
▼受講料 ゴム手袋・耳栓

団地で介護を学びたい方

講座

▼日時 6月2日(日)・7月7日(日) ▼場所 richiee 総合文化センター地下1階 国際交流プラザ
▼問合せ 原田
☎0979-43-6329

の実費1人200円
【介護入門教室】
▼所要時間 1講座1〜2時間程度*ご希望に応じて組み合わせることが可能です。(平日1日程度)
▼内容
○講義 「高齢者の特性」「認知症の理解について」ほか
○実習 「高齢者疑似体験」「体の動かし方(移乗・移動の介護)」ほか
○見学 福祉用具展示場の見学
*住宅改造モデル展示場まで見学すると、1時間半〜2時間必要です。
▼申込・問合せ 県社会福祉介護研修センター
☎097-552-6888

その他

密輸にかかる 情報提供のお願い

5月は「薬物及び銃器取締強化期間」です。覚醒剤・麻薬等の不正薬物やけん銃等の密輸に関する「不審な話」や「うわさ」を耳にされましたら、税関へ通報をお願いします。

▼通報先

○大分税関支署
☎097-521-2691
○税関密輸フリーダイヤル
☎0120-461-961

銃砲刀剣類登録審査会

古式銃砲や刀剣類の所持には「銃砲刀剣類登録証」が必要です。現物と発見届出済証・登録手数料(1件6,300円)をお持ち下さい。代理人の場合で家族以外の方は、委任状が必要です。
▼日時 5月8日(水) 13時〜17時
▼場所 大分県庁別館
▼問合せ 県教育庁文化課
☎097-506-5498

「北部九州総体」 総合開会式

7月28日(日)の午前中、大分銀行ドームで開催する総合開会式の一般観覧者を募集します。高校生の笑顔と活力にあふれる開会式をぜひ会場でご覧下さい。観覧無料。事前申込が必要。▼募集人員 5,000名(一般観覧者)
▼申込方法 県実行委員会事務局、各会場市町実行



日出中央医院

診療科目 内科 外科(ペインクリニック)
胃腸内科 疼痛緩和内科 麻酔科

院長 佐登 宣仁 顧問 大西 韶治
入院施設有

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日/祝 |
|--------------|---|---|----|---|---|------|-----|
| 午前9:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | / |
| 午後2:00~5:30 | ○ | ○ | 往診 | ○ | ○ | 4:00 | / |
| 夜間5:30~7:00 | / | ○ | / | / | / | / | / |

夜間診療・訪問診療有 ☎0977-72-2534

B&A 矯正歯科クリニック

- 子どもや大人の歯並び・かみ合わせの治療専門 -

月・水~土曜日 10:00~19:00 休診日:火曜日・祝日
日曜日 10:00~17:00

別府市南立石一区2組

★別府ICより杉乃井ホテル方面へ、車で約5分
★国道10号より富士見通りを杉乃井ホテル方面へ
ローソンもみじ坂店となり

歯並び・かみ合わせのご相談は

TEL: 0977-26-3321 まで



検索

B&A矯正歯科

町民文芸

暮れ六つの鐘の余韻の静まりて
われの乏しきひと日が終る
藤原 目代みや子

火渡りに何を祈るか友の顔が
妙見様の祭りのテレビに
藤原 木付 順子

施設訪いあなたも私もはかな
ごと考えている帰りの車中
大神 藤野 和子

彼岸会に詣でし寺の境内にひと
もと高く寒緋桜咲く
豊岡 蛸川内明子

校庭の指定樹サザンカ芽吹き初め
「あなたも立派」声かけ通る
内野 濱本紀代子

より家庭で生活を送ることが
できない子どもを迎え入
れ、温かい雰囲気の中で豊
かな愛情を持って育ててく
ださる方のことで、特別な
資格は必要ありません。子
どもを迎え入れる期間も数
日から数年まで様々です。
児童養護施設等に入所して
いる子どもをお盆やお正月
に預かる「トライアル里親」
も募集しています。

委員会事務局、各市町村等
に備え付けの申込書にてお
申し込み下さい。ホームページ
からも可。1人1回限り
申込者多数の場合は抽選。
▼締切 6月7日(金)
▼問合せ 県実行委員会事
務局
☎097・506・5643

日時 5月20日(月) 13
時30分~15時30分
▼場所 役場332会議室
▼問合せ 県中央児童相談所
☎097・544・2016

お誕生おめでとう

- 山口 蓮翔 (享亮 中の二)
 - 石井 日菜子 (唯史 中の三)
 - 松本 悠香 (貴幸 中の三)
 - 池田 梨乃 (隼人 中の三)
 - 西尾 広悠 (末広 佐尾)
 - 加藤 遼太郎 (慶太 佐尾)
 - 柳瀬 結翔 (詠二 上仁王)
 - 野田 明日香 (憲一郎 東仁王)
 - 中島 桃花 (大輔 堀)
 - 星野 葉和 (智則 日出団地)
 - 河野 世奈 (明弘 日出団地)
 - 浅野 陸斗 (徹治 東部)
 - 伊藤 理斗 (大介 南部)
 - 梶原 心 (晶 南部)
 - 矢守 隼士 (俊介 中部)
 - 佐藤 怜佳 (道智 赤松)
 - 平井 碧 (善章 辻の尾)
 - 土山 大和 (啓介 平原)
 - 二村 輪乃 (綾香 内野)
 - 杉本 悠瑠 (昌幸 内野)
 - 藤原 千友 (信一 大神中央)
 - 大平 天晴 (優也 三尺山)
 - 松本 混大 (英悟 港)
 - 上石 丸想和 (貴樹 牧の内)
- (一)内は保護者名・地区名

- 「真福をお祈りいたします」
- 河内 ユリ子 (81 目刈)
 - 村井 正憲 (69 是城)
 - 毛利 スズ子 (84 中の三)
 - 曳汐 隆義 (83 北浜)
 - 小石 一美 (63 南部)
 - 竹内 秀子 (88 中部)
 - 笠置 キヨ子 (81 辻の尾)
 - 徳久 ツネコ (96 大峯)
 - 福川 トモエ (96 内野)
 - 武田 スエ子 (82 三尺山)
 - 菅 信子 (81 上深江)
 - 小石 トメ (94 真那井)
- *3月届出分(敬称略)
(一)内は行年・地区名

第七十一期 名人戦

森内俊之名人 第四局 日出対局

桃野善治三冠

とき 平成25年 5月21日(火)・22日(水)

ところ 日出町 山荘 (大分県日出町)

主催/毎日新聞社、朝日新聞社、日本将棋連盟
協賛/大和証券グループ
後援/第71期名人戦第4局日出対局 日出町実行委員会

前夜祭 平成25年5月20日(明) 18:00~20:00
会場/別府湾口イザルホテル シルクホール
受付/17:00 開場/17:30
入場料/一般 8,000円 中学生以下 3,000円
※事前にチケットの購入が必要です。詳細は下記までお問い合わせ下さい。

大盤解説会 平成25年5月21日(火) 14:00~終了まで
22日(水) 9:00~終了まで
会場/日出町中央公民館ホール
入場料/各日1,000円
※事前にチケットの購入が必要です。詳細は下記までお問い合わせ下さい。

腎臓内科 循環器科 内科 血液透析

こうまつ 循環器科 クリニック

医療法人 泰晋会 日本循環器学会認定 循環器専門医 医学博士 院長 幸松晃正

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|
| 9:00~12:30 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 14:30~18:00 | ● | ● | ● | 休 | ● | ● |

休診日:日曜・祝日

速見郡日出町3852番地6ベスト電器前
☎(0977) 73-0077
<http://koumatu.or.jp/>

海の幸 歴史の逸話が招く日出 城下かれい祭り

第二十八回 の日出町

日程 5月18日(土)・19日(日)

場所 日出小学校グラウンド・日出城址周辺

■問合先 城下かれい祭り実行委員会
(事務局：日出町商工観光課) ☎73-3158

城下かれいミニ懐石賞味会

18日(土)・19日(日)の両日、9時から日出小学校グラウンドにて食事券(当日分：食事開始11時～)を販売します。

- ◆料金 2,500円 ◆販売数 18日220食・19日215食
- ◆提供店舗 幸喜屋・能良玄家・帯刀の庄・膳のえぐち・日出町的山荘
- ◆食事時間 11時～12時

※12時30分と14時の食事券は5月10日(金)まで実行委員会で予約販売受付中。

イベント

今成佳奈ミニライブ(18日15時～)、河内明美ショー(19日14時～)、上城ハカセの“お魚談義”(18日12時30分～)などのステージイベントも盛りだくさん。

◎もちまき(18日10時45分～)日出小学校グラウンド◎かれい稚魚放流(18日11時～、13時～)城下海岸◎海上パレード(18日10時40分～)日出漁港◎花火大会(18日20時～)※雨天時は翌日開催。◎漁師の味ひろば(両日11時～)日出漁港ほか ※詳しいスケジュールは回覧にて配布いたします。

| 協賛企業名 | 商品名 | 本数 | 当選番号 | | |
|-----------------|------------------|----|------|-----|-----|
| 別府湾ロイヤルホテル | ペア宿泊券 | 1 | 061 | — | — |
| ホテルソラージュ大分・日出 | ペア宿泊券 | 1 | 035 | — | — |
| 城島高原パーク | (入園券+のりものパス券) ペア | 1 | 016 | — | — |
| ハーモニーランド | サンリオグッズ詰め合わせ | 2 | 022 | 045 | — |
| 大神ファーム | ペアランチ券 | 1 | 007 | — | — |
| エスパ日出 | トキハお買物券 3,000円分 | 1 | 050 | — | — |
| 幸喜屋うどん | お食事券 1,000円分 | 3 | 003 | 065 | 114 |
| 小向薬局本店 | お買物券 3,000円分 | 1 | 076 | — | — |
| 写真工房いまみや | お買物券 3,000円分 | 1 | 011 | — | — |
| 鈴木養鶏場(すずらん食品館) | お買物券 1,000円分 | 3 | 101 | 004 | 080 |
| 炭火焼「丈ちゃん」 | お食事券 3,000円分 | 1 | 085 | — | — |
| デオデオ(有)アトラス | お買物券 3,000円分 | 1 | 067 | — | — |
| トヨダスポーツ | お買物券 3,000円分 | 1 | 058 | — | — |
| 中島薬局 | お買物券 3,000円分 | 1 | 064 | — | — |
| パン工房ぼん | お買物券 500円分×2枚 | 3 | 033 | 119 | 038 |
| 日出温水プール | 入場券11枚綴り | 1 | 043 | — | — |
| 日出竹炭工房(炭仙人) | お食事券 3,000円分 | 1 | 017 | — | — |
| 日出焼藤原窯 | 日出焼き 湯呑セット | 1 | 032 | — | — |
| 美容室Lapis(ラピス) | クーポン券 3,000円分 | 1 | 006 | — | — |
| ブティックハウスWithYou | お買物券 3,000円分 | 1 | 023 | — | — |
| メンズショップスタート | お買物券 3,000円分 | 1 | 090 | — | — |

寄付していただいた地域通貨は
萬里図書館へ書籍として寄贈させていただきました

地域通貨にここにも大抽選会

獲ったばかりの活きのいい魚に触れてほしい

今までの何やったんか？っち思うけん



No. 38

ひと
輝くひび人日出地区漁業運営委員長
戸田 住人さん (65)
(大神 牧の内)

例年、5月の第2週に行われていた「城下かかれい祭り」今年は1週間遅らせて5月18・19日の開催となりました。

「ホント言うとな、町長やら役員さんやらおる中で、日程が変わるとは思わなかったんよ」と、その時のことを話してくれました。

戸田さんは昨年、日出地区漁業運営委員長に就任。実行委員として初めて参加した城下かかれい祭り実行委員会で、漁師の立場から、これまでの日程だと別府湾の禁漁期間にあたるため、来場者に対し日出の魚を豊富に提供することができない。せっかく魚の名前がついた祭りなので訪れる人にもっと魚を楽しんでもらえるようにできないかと訴えました。

実際、来場者アンケートに「もっと地元の魚がほしい」という声が寄せられていたこともあり、実行委員会は祭りのスケジュールを1週間遅らせることに決めました。

「正直今まで『パレードに出て終わり』っち意識やった。ある時、親父が委員長しよった頃の

写真を見たら、法被を着て魚のつかみどりしよる写真があったんよ」。城下かかれい祭りが始まった、バブル景気の頃の写真だったそうですが、活気のある様子を見て、自分たちも積極的に参加しなければと思ったそうです。

「大漁旗をつけた漁船が並ぶだけでも、港は活気づく。市価より安く落とせる模擬セリをしたり、つかみ取りやらしようと思っちょん」。

祭り当日は普段より早い時間に漁に出て、生きた魚を順次会場へと運ぶ予定ですが、「天候ばっかりは何とも言えん」と戸田さんは言います。

「けど、なんとかして日出の海で獲れる大きいのから小さいせえのまで、魚を全部集めてえな」。

気候の問題、鮮魚の運搬、人手など、課題も多いそうですが、戸田さんは「若けえときは、景気のいい時期を過ごさせてもらった。今の30～40代の若い漁師にいい時期を味わせてやりたい。たくさんの人に魚を楽しんでもらって、良さを知ってもらえれば日出のためになる。漁師のための宣伝にもなると思う」。

魚に親しんでもらうための計画はほかにもあります。大神漁港に開設された「鮮魚さばき所」では5月から下処理や調理済みの魚を購入できるようになります。

この先、かかれい祭り、鮮魚さばき所の運営、夏のハモ祭り、大忙しの戸田さん。「いい先輩と後輩がおって、協力してくれるけん。始めたからには結果を出す」と笑っていました。

日出の海と漁師を元気にするための取り組み。まずはかかれい祭りでも多くの人に魚を楽しんでもらうため鋭意努力中です。

日出町の人のおごき

平成 25 年 4 月 1 日現在の
住民基本台帳の登録人口

| | | |
|-----|--------------|------|
| 世帯数 | 11,881 (+58) | +161 |
| 人口 | 28,806 (+4) | +16 |
| 男 | 13,774 (-5) | -3 |
| 女 | 15,032 (+9) | +19 |
| 南端 | 322 (+4) | |
| 豊岡 | 7,331 (+15) | |
| 日出 | 5,918 (-8) | |
| 藤原 | 3,864 (-2) | |
| 川崎 | 5,924 (+5) | |
| 大神 | 5,447 (-10) | |

() 内は前月比
□ 内は昨年4月1日比